

事業報告

2018年度

2018年4月1日～2019年3月31日

一般財団法人 東方医療振興財団

東京都中央区築地6-4-5-404

2018年度事業報告

一般財団法人東方医療振興財団

2018年度の事業活動を報告いたします。

事業活動区分について

I. 研修事業

II. 情報収集提供事業

III. 普及啓発事業

IV. 研究助成事業

I. 研修事業

イ) 鍼灸学セミナー ロ) 中医学研修講座 ハ) 次のステップを目指す中医学研修講座 ニ) 中医臨床カンファレンス ホ) 中国医学実践通信講座

イ) 鍼灸学セミナー

第50回針灸学セミナー

開催日は、2018年9月16日(日)、17日(祝)、10月7日(祝)、10月8日(日)、に計画とおり開催した 開催期間4日間。

後援名義は、厚生労働省と日本医師会

開催会場は、全水道会館(文京区・水道橋)

担当講師6名(助手1名)

セミナー内容は、基礎・実技編、応用・実技編に編成して実施した。

受講者数は延べ32名参加。

関東、静岡、茨城、栃木、香川、エリアよりの参加あり。

修了書交付10名

ロ) 中医学研修講座

臨床の部 2018年9月～2019年7月まで

基礎の部 2019年9月～2020年7月まで

現在臨床の部を開催中である。

臨床の部の講座内容は、治法と方剤学、内科、小児科、産婦人科、精神神経科、耳鼻科、眼科、外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、の10科目10回が研修科目である。担当講師は、中医の経験豊富な医師及び大学教授延べ10名。

各月2単位で10ヶ月20単位である。16単位以上出席者修了証交付。

第2土曜日 開催時間は18時～20時30分まで。

会場は、文京区本郷の全水道会館

担当講師は、各月1名で延べ10名。

臨床の部受講生 中間(2018年9月～2019年5月) 136名で、
1回平均17名の参加者

医師、漢方医、薬剤師、針灸師、産業医、医学生が参加中。

ハ) 次のステップアップを目指す中医学講座

2018年度は、臨床に即して年間9回開催した。※7月は台風のため中止。

厚生労働省後援名義セミナーである。

会場は、文京区本郷の全水道会館

時間は、PM6時～8時30分まで。

受講者数は、205名である。受講者は、医師、薬剤師である。

1回平均22名の参加者

講師は中医学専門の講師年間10名である。

ニ) 中医臨床カンファレンス

年間10回開催

場所は、株式会社ツムラ会議室 (東京都千代田区西神田 3-2-1)

時間は、PM7時～8時30分

中医師2名毎回参加指導 参加人員 83名 (2018年4月～2019年3月)
症例に対する弁証、治療、処方ディスカッションする勉強会実施。

ホ) 中国医学実践通信講座

新規申込者5名・修了者1名(2018年6月修了)

中国医学の基礎理論から診断・治療の実際までを独自のカリキュラムで進めている。

修了者には修了書を交付している。

へ) 医鍼薬地域連携研究会

2018年度は6回の開催。

(2017年10月から2018年11月の期間、月1回のペースで全9回開催。)

会場は、全水道会館、または、ハリウッド美容大学院大学。

時間は、PM7時～9時まで。

参加者数は、214名(全9回)である。参加者は、鍼灸師、医師である。

1回平均24名の参加者

医師と鍼灸師の連携を実際行っている医師や鍼灸師にお話いただいた。

ト) 医療連携をめざす鍼灸師 育成講座

コメディカル分野でも活躍できる鍼灸師の人材育成のための講座。

全9回開催(2018年12月3日、2019年1月7日、2月4日、3月4日)

会場は、ハリウッド美容大学院大学。

時間は、PM7時～9時まで。

参加者数は、66名(全4回)である。対象は、鍼灸師や鍼灸を取り入れたい医師。

1回平均16名の参加者。

講師は医師、鍼灸師、行政書士など。

II. 情報収集提供事業

中国医学学術誌「東方医学」を3回刊行した。

Vol.34 No.1 (2018年8月31日発行)では、原著1題と第35回日本東方医学会の会頭講演「仏教医学でとらえる『東方医学』のアウトライン」とシンポジウム「クオリティ・オブ・デス(安らかな死)をめざす東方医療」を掲載し情報提供をした。

Vol.34 No.2 (2018年12月15日発行)では、第35回日本東方医学会の教育講演「認知症の人およびそのご家族を支えるための鍼灸治療の取り組み」とランチョンセミナー2題、一般口演の掲載希望の4題を掲載した。

Vol.34 No.3 (2019年3月31日発行)では、原著2題と雑話1題、平成30年市民公開講座の講演4題を掲載した。

Ⅲ. 普及啓発事業 継続事業—公益目的支出計画実施事業

第36回日本東方医学会の開催

厚生労働省、日本医師会後援

開催日 2019年2月3日(日)

会場 ソラシティカンファレンスセンター(御茶ノ水)

会頭 赤羽 峰明

会頭講演「医鍼薬地域連携の試み」

教育講演「蔵象学の現代訳」

「汗腺はテラヘルツ帯ヘリカルアンテナか？

～東洋医学の機序解明への試み」

シンポジウム「医療現場における鍼灸活用の実際

(医鍼薬地域連携における問題点を探る)」

ランチョンセミナー「漢方を活用した事業連携の可能性」

「今の日本の医療を変えたい！患者の目線から」

一般口演 11演題

ポスター発表 5題

メインテーマ「東方医学における地域連携の可能性」

参加人員 152名

Ⅳ. 研究助成事業

研究助成事業の準備を行った。

以上